北海商科大学　講義概要（シラバス）

2022年度

科目名	国際社会と安全保障A	科目コード	1509	単位数	2
担当者名	坂口　可奈	開講セメスター	第1セメスター	開講年次	1年次
授業の方法	講義	実務経験	無		

授業のねらい

現代社会に生きる我々にとって、国際政治への無知や無関心は個人の生活にとっても大きなリスクとなる。本講義では、多様な価値観や世界観の存在を理解するため、国際社会の諸相や安全保障についての基礎知識を学ぶ。
しかし、現在を理解するには過去を知らなければならない。そこで、国際社会と安全保障Aでは主に歴史的事例に焦点を当てる。

到達目標

現代の国際問題を幅広い視野と知識を持って分析できるようになること
現代の国際問題の歴史的背景を理解すること

授業内容

1週目 イントロダクション
2週目 国際政治にかかわる理論
3週目 バランス・オブ・パワーと19世紀の国際政治
4週目 第一次世界大戦
5週目 第一次世界大戦と国際連盟
6週目 第二次世界大戦Ⅰ（ヨーロッパ）
7週目 第二次世界大戦Ⅱ（アジア）
8週目 戦後秩序の構築と冷戦のはじまり
9週目 冷戦Ⅰ（アジアの冷戦）
10週目 冷戦Ⅱ（核抑止）
11週目 冷戦後の世界
12週目 米中対立の時代
13週目 現代国際政治
14週目 現代の紛争と内戦
15週目 時事問題＋試験
16週目 今後の学習に向けて（但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施出来なかった場合は、補講授業を行う。）

準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習：１、毎日、新聞の国際欄を読んで自分なりの見解をメモしておくこと
　　２、事前に指定する課題に取り組むこと(１と２を合わせて2時間程度)
復習：各自授業内容をノートにまとめること（1時間程度）

成績評価の方法・基準

期末試験70%
リアクション・ペーパー30%

履修上の留意点

1、許可のないかぎり、授業中にスマートフォン等は使用しないこと
2、出席登録後は授業終了まで退出は認めない
3、適宜グループ・ディスカッションやグループ・ワークを行う。受講生諸君の積極的な発言を期待する。

課題に対するフィードバックの方法

毎週の授業冒頭に、前週に課した課題に対してのフィードバックを口頭で行う
レポートに対してのフィードバックは最終授業の際に行う

テキスト

特になし。毎週レジュメを配布する。

参考書

中西 寛、石田 淳、田所 昌幸『国際政治学―International Politics: Theories and Perspectives』(有斐閣) 3200円
ジョセフ・S・ナイ・ジュニア、デイヴィッド・A・ウェルチ 著、田中明彦、村田晃嗣 訳『国際紛争　理論と歴史　原書第10版』(有斐閣)3000円

更新日付

2022/01/28 11:40